

笑いを楽しむ 神戸新聞地 喜楽館



2025年12月5日(金曜日)

【午前:喜楽館ガイド& バックステージツアー】

案内人:桂三ノ助氏

喜楽館や舞台上の道具の説明やバックステージ・
楽屋の見学をしました。



落語の舞台上の道具:見台、膝隠し、小拍子

名ビラ立て(めくり台):演者の名前を書いた名札立て。

寄席文字で書かれている。

※江戸時代の”ビラ字”を太くして隙間を無くした文字

下座:出囃子・地囃子を演奏(三味線、太鼓、締め太鼓)

落語家の持ち物:扇子、手拭い

舞台の座蒲団:お茶子さんが次の噺家の為にひっくり返す

(座布団の縫い目のない輪の方を客席に向ける)

【午語 定席鑑賞】

14時～上方落語6席、色物1席の鑑賞

前座 笑福亭笑有

1.桂九ノ一 2.林家染吉 3.れみれらぶるず(音曲漫才)

4.桂吉の丞 仲入り

5.桂雀五郎 6.露の団姫 7.桂小鯛

16時20分頃迄楽しみました。



(2班広報担当)

